

【お願い】

1. 引率責任者は必ず会場主任にチームの到着の報告をしてください。引率責任者は校長の認める当該校の職員（部活動指導員を含む）で、試合中は必ずベンチに入り、試合当日は生徒の行動全てに責任を負うものとします。
2. チーム関係者（引率責任者、コーチ、選手、保護者、OB等）が車、オートバイで試合会場に来ることは厳禁です。絶対に乗って来ないで下さい。
3. 会場施設（コート、更衣室、教室等）を清掃することを心掛けて下さい。また、掲示物、展示物、備品の破損のないようにして下さい。
4. スリッパ、上履きは各自で用意し、会場校の物を使用しないで下さい。
5. 体育館外で練習する場合は、必ず外用の靴に履き替えて下さい。
6. 貴重品、所持品等の管理を徹底し、盗難に注意して下さい。
7. 会場校敷地内は禁煙です。OB、保護者にも徹底して下さい。
8. 特別な指示がない場合、ゴミは全て各自で持ち帰ることになっています。
9. 第1試合の開始40分以前には、会場（校内）に入れません。近隣住民に迷惑のないように集合、待機して下さい。
10. 応援、見学の方の事故、怪我については、会場内であっても当専門部は責任を負いかねます。
11. 最終試合の両校には、後片付けを手伝ってもらうことがあります。
12. 撮影された静止画、動画などをインターネット上に掲載、投稿することは、生徒やスタッフの個人情報を守る観点からも絶対にやめてください。

【競技上の注意】

1. （公財）日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
 2. 組み合わせ番号の小さいチームのベンチは、オフィシャル席に向かって右側、大きいチームのベンチは左側とする。
 3. 前半は相手のベンチ側にあるバスケットを攻撃する。前の試合のハーフタイムや、試合前の練習も相手のベンチ側のコートとする。
 4. ユニフォームは、番号の小さいチームが淡色を、大きいチームが濃色を着用する。
 5. ユニフォームの番号は「0」、「00」、「1」～「99」までの番号とする。同一チーム内で「0」、「00」を同時に使用してもよいが、「01」、「07」のように1桁の番号の前に0を使用することは認められない。またベンチに入れる選手は従来通り18人までとする。
 6. ユニフォーム（シャツ）の中にサポーター（パワーサポーター、パワースリーブ等）を着用する場合は、ユニフォームからはみ出てはならない。
 7. 第1試合のオフィシャルは会場校、次の試合からは、勝ちチームはテーブルオフィシャル、負けチームは得点掲示とモップ係をすること。
 8. 各チームはオフィシャル技術を十分に理解し、練習しておくこと。
 9. 選手は、装飾品を着用して試合に出場することはできない。
 10. ベンチに入ることができるのは、引率責任者、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー各1名、選手18名まで、総計22名までとする。トレーナーまたはサブマネージャーを置く場合はオフィシャル提出用メンバー用紙に記入して提出すること。（但しベンチエリアには入れない。）メンバー用紙の選手の番号欄は必ず番号の小さい→大きい順で記入すること。
 11. 笛、ラッパ、太鼓、ペットボトル等を用いての応援は禁止とする。またメガホンやそれに類する物を叩く応援も禁止とする。メガホンは応援席にて声を響かせる用途のみ使用可とするが、その場合でも会場によっては使用が禁止される場合がある。会場の指示に必ず従うこと。
 12. 試合中及び大会期間中、特に高校生らしくない行為をした際は、公式戦出場停止等の措置を取ることがある。無断欠場の場合も同様とする。
 13. 各チームは試合に際し、試合日時、会場、ユニフォームの色等を事前によく確認し、間違いのないよう細心の注意を払うこと。
- 以上、【お願い】【競技上の注意】について引率責任者は、チーム関係者（コーチ、選手、保護者、OB等）が必ず守るように伝達して下さい。

【競技方法】

1. オープントーナメント戦、6月21日（金）、22日（土）、23日（日）の3日間で決勝リーグを行う。
2. 上位2チームは、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の出場権を得る。
3. 上位8チームは、全国高等学校選手権大会代表決定戦、および新人戦本大会の出場権を得る。